

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 3 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	「介護計画はチームでつくる」ということが、スタッフ全員に周知できていない。スタッフ間で、介護計画の重要性の理解に差がある為、介護計画に沿った実践状況の記録内容が不十分である。	スタッフ全員が介護計画の重要性を理解し、より現状に即した介護計画をチームでつくることできる。また、スタッフ全員の共通認識の下で、介護計画に沿った実践状況が記録できる。	介護計画の重要性について勉強会を行う。スタッフの入れ替わりがあっても共通認識が保てるよう徹底する。記録について具体的な勉強会を行う。	12ヶ月
2	33	昨年、初めての看取りケアを実践し、多くのことを学ぶことができたが、まだ始まったばかりで、これから更に学びを深めていくことが重要である。	看取りケアに向けた準備が整い、研修により、スタッフの不安が軽減出来る。利用者・家族が、すずなで最後を迎えることが出来て良かったと思っただけのような看取りケアの実践ができる。	利用者や家族の意向について、変化することを踏まえ、話し合いを深めていく。不備のないよう確実に書類を整備する。必要な研修は繰り返し実施する。スタッフの不安感が軽減できるように、意見交換の場をつくっていく。	12ヶ月
3	36	利用者の写真使用について、家族から同意を得ているが、書面での同意を得ていない。	書面での同意を得て、プライバシー保護を徹底する。	同意書の作成を早急に行い、利用者、家族の書面での同意を得る。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月